

きよせ

今号の主な内容

特集
これからの公共施設のあり方について … 4面・5面

平成28年度臨時福祉給付金と傷害
(基礎)・遺族(基礎)年金受給者 … 3面
向け給付金の申請書を発送します



スマートフォンなどで市報が読める「マチイロ」ダウンロードはこちら→

発行/清瀬市 編集/企画部秘書広報課 所在地/〒204-8511 東京都清瀬市中里五丁目842 電話/042-492-5111 (代表) ファクス/042-492-2415 メール/kouhou@city.kiyose.lg.jp URL/http://www.city.kiyose.lg.jp


2016 (第21回) アイレックまつり

全て入場無料! 10月8日(土)・9日(日) 男女共同参画センター・アミューホール

毎年恒例の「アイレックまつり」を今年も2日間開催します。21回目となる今回も、講演会・カフェ・映画・子ども向け企画・音楽・バザーに展示と盛りだくさんの内容でお届けいたします!
問合せ 男女共同参画センター ☎ 495・7002

子ども企画
「人権かるたをとろう」
～子どもと考える男女共同参画～
日時 10月8日(土)午前10時～11時30分
場所 男女共同参画センター

講演会 (手話通訳付)
もっとやさしく、もっと自由に
～これからの男女共同参画と
生き方の処方箋～
本当のやさしさや自由とは何なのでしょう。男女共同参画の中心に人権問題・社会問題などを、精神科医・立教大学教授として活躍する香山リカさんにお話をさせていただきます。先着180人。
日時 10月8日(土)午後1時30分～3時30分(開場は午後1時)
場所 アミューホール
※直接会場へ。当日午後0時30分から整理券を配布します。
講師 香山リカ氏
1960年北海道生まれ。精神科医・立教大学現代心理学部教授。豊富な臨床経験を生かして、現代人の心の問題を中心にさまざまなメディアで発言を続けている。




カフェ
聞いて笑って おしゃべりカフェ
日時 10月9日(日)カフェ＝午前9時30分～正午、講談＝午前10時～10時30分
場所 男女共同参画センター
講談師 田辺鶴瑛氏
※直接会場へ。



講談をする田辺氏

音楽演奏会
ギターと二胡の夕べ
出演 太田憲孝(ギター)・井口シオリ(二胡)
日時 10月8日(土)午後5時～7時
場所 アミューホール

映画&トーク 『何を怖れる』
映画『何を怖れる』(111分)上映後、松井久子監督のお話を伺います。先着120人。
日時 10月9日(日)映画上映＝午後2時～4時、トーク＝午後4時～5時
場所 アミューホール
申込み・問合せ 9月15日午前9時から電話で男女共同参画センター ☎ 495・7002へ(祝日を除く火曜～金曜午前9時～午後5時)



松井久子監督

「Ms. スクエア」の編集委員経験もある、市民編集委員の山本さんにアイレックまつりについてお話しを伺いました。

昨年「女性活躍推進法」が成立し、男女を取り巻く法律・労働環境が整備され、より良い方向へと進んでいます。その一方で、「男性だから…」「女性だから…」という考え方が、まだ見え隠れしているように感じるのはいかがでしょうか。高度成長期以降、「男性は家族を養う」、「女性は家庭を守る」という意識が根強く残っているためです。

しかし、低成長期を迎えた今、男性主体のこの様な考え方は徐々に崩れ始めています。男女共同参画センターは1995年に誕生してから、男女が互いに人権を尊重し、能力を十分に発揮できる社会づくりを目指しています。運営は市民参画型とし、「男女平等推進プラン」の拠点施設としてオープンしました。その生誕を記念し、実行委員と市民の皆さんの想いを形にしたのが「アイレックまつり」です。講師も内容も実行委員の方が話し合い決定し、直談判しています。

この機会にぜひ足を運んでみませんか。きっと新たな視点が見えてくるはずです。

♪保育あります
講演会や映画上映会など、すべてのイベントに保育があります(6か月～就学前・各先着10人・要事前予約)。ご希望の方は、9月28日までに電話で男女共同参画センター ☎ 495・7002へ申込みください。

活動展示&バザー
アイレック交流コーナーでは、登録団体とサポーターの活動展示と、バザーを開催します。(10月8日(土)は午前9時30分～午後1時30分、午後3時30分～5時、10月9日(日)は午前9時30分～午後5時)

ご協力ください! 男女平等意識・実態調査
10月1日～市内1,000人へのアンケート
あなたの経験と声をお聞かせください。

はたおり伝承の会30周年記念展
「受け継ぐ伝統の業 織り出す美の文様」

「はたおり伝承の会」は、歴史的価値のある高機を、たて糸を機に掛けて織る一連の作業を半日で身に付け、技術を伝承していくことで、30年にわたり「はたおり教室」や「はたおり体験」などを通じて、精力的に活動を行ってきました。この展覧会では、毎年1枚ずつ各期生が共同で織りあげ制作した、大型のタペストリー27作品を中心に展示します。各作品に込められた繊細な業と迫力ある美の文様をご堪能ください。

日時 10月8日(土)～23日(日)午前10時～午後5時(10月11日(火)・17日(月)は休館日)
※直接会場へ。来場者先着500人に
場所 郷土博物館ギャラリー

関連イベント

①はたおり座談会「30年の熱き思いを語る」
先着25人。
日時 10月15日(土)午後1時30分～2時30分
場所 郷土博物館講座室
申込み 9月15日から電話で郷土博物館まで

②はたおり実演会「経糸を機に掛け織り始めるまで」
日時 10月9日(日)・19日(水)午後2時～3時30分
③体験はたおり「機織り機を使って裂き織り体験」
日時 10月8日(土)～23日(日)会期中
全日開催(休館日を除く午前10時～午後4時)
場所 ②③は郷土博物館伝承スタジオ
※②③は直接会場へ。
問合せ 郷土博物館 ☎ 493・858



はたおりに使用する高機

企画展図録30周年記念誌「きよせ さきおり」を差し上げます。